

この合格体験記でスコアの講習がわかる(1)

宅地建物取引主任者 合格体験記

札幌市 岩本 真理子 (札幌通学コース受講・平成17年合格)

受験期間はたいへんお世話になりありがとうございました。お陰様で無事合格することができました。月並みな言葉ではありますが、やはり受験のテクニックと分かりやすい解釈を教えてくださいました先生方のお陰です。心より感謝いたします。ありがとうございました。合格発表後時間が経ちましたがまだ合格の余韻を味わっております。本当に嬉しいです。この合格体験記は自分なりに考えたことです。少しでも後輩の方々のお役に立てばと思います。

なぜ宅地建物取引主任者資格を目指したか。

年齢、性別に関係なく一生現役で働ける仕事を探しているとき、宅地建物取引主任者資格があることを知人から聞いて分かりました。不動産には以前から興味はあり、測量事務所や、不動産物件の案内部門の仕事も経験していましたので全く未知ではないので自分に向いているという確信で勉強を開始しました。

1年目の勉強方法

最初は特に勉強方法とかは意識しませんでした。書店にあるテキストで理解し、過去問で知識を確かめました。間違った問題は何度も何度も暗記するように繰り返し、法律用語が分からなかったので法律の専門の辞書を購入しました。テキストで一通り理解できると次は過去問のみでやりました。1日最低1時間、時間があれば何時間も勉強しました。しかし、現状維持を余儀なくされました。

2年目の勉強方法

2年目はスコアに通いました。スコアのテキストと分野別問題集(過去問)を利用しました。特にスコアのテキストは条文毎になっているので理解しやすかったです。随分活用させていただきました。

勉強の苦しかったこと、楽しかったこと

毎日の生活で疲労がたまりゆっくり眠りたかったのですが、眠っていても勉強のことが心配で十分眠れませんでした。反面勉強の最中に眠気がきてどうしようもなかったことがあります。問題が簡単に解けるとやりがいがあり楽しかったです。

わたしの弱点克服法

繰り返し繰り返しテキストを読み、過去問を解く、これだけです。いろいろ調べても分からないものは飛ばしました。特に弱点を克服しようとはせず、得意なものを伸ばしていくことに時間をかけました。

スコアの講習は・・・

十分に理解できる講習で先生の図を描いて解く方法はそのまま真似しました。先生の一言一言が試験のアドバイスであり、要点でもありました。また、テキストも分かりやすく解説も載っており重要箇所もはっきりと先生が教えてくださり、合格するための講習でした。独学にはない、市販のテキストにはないテクニックがありました。

講習を受けてみると年齢に関係なく若者から年輩者までいて、この宅建の仕事はまだ私の年齢層でもやれると確信しました。それも心の支えになりました。試験にうかるだけでなく次のステップ、私にとっては就職ですが、大丈夫ではないかとも思えました。学歴社会とか、年齢制限あり、とかいわれてきましたが、そればかりではないです。スコアを選んで良かったです。駅前の学校ともう一箇所候補に挙げていましたが、河崎さんの説明と私のひらめきでスコアを選びました。その成果が、今現在です。

これから宅建資格を取ろうとする後輩へのアドバイス

先生方を信頼して受講することです。少しでも疑問があれば質問し、予習復習は欠かさず、毎日規則的に無心にやれば必ず成果はあります。勉強はどこでもどんな状況でもやれます。あっという間に時間は経ってしまいますから、常に半月後に試験があると想定しながらやれば怠け心も吹っ飛びます。